

(今年度の重点目標) 高め合う生徒の育成

令和フ年 1月30日 第10号

「 今年の目標に向かって 」

島牧村立島牧中学校長 中西 知典

時の流れは非常に早いもので、新年を迎えたのも束の間、もうすぐ2月が訪れます。いよいよ3学期 が始まりました。まず、生徒全員が大きな事故もなく、元気に始業式を迎えられたことを大変嬉しく思 います。2学期の終業式では、この冬休みが楽しいだけの時間にならないように注意し、特に次の点を 考慮して生活するようにとお話ししました。1つは、家族の一員として忙しい年末にお手伝いをし、普 段話せないことを話し合い、一緒に過ごす時間を大切にしてほしいということです。そしてもう1つは、 「1年の計は元旦にあり」という言葉を胸に、自分の目標をしっかりと立て、新年の決意をもって取り 組んでほしいということです。

さて、皆さんは今、自分自身の成長につながる目標を掲げ、少しずつ行動に移しているでしょうか。 目標に向かって具体的に考え、取り組むことが重要です。特に3年生は受験の時期が近づいています。 この時期、多くの受験生が焦りや不安を感じると思いますが、それを解消するためには最後まで諦めず に、今できることに全力を尽くすことが大切です。「自分ができることは精一杯やった」と胸を張って試 験に臨んでください。そして、義務教育の最後の中学校生活を振り返り、今後の自分の生き方について もしっかりと考えてほしいと思います。

2学期において、皆さんはそれぞれ委員や係として責任を持ってそれぞれの役割を果たしてきました ので、3学期も非常に楽しみにしています。新しい生徒会執行委員のもとで、皆さんが新たな気持ちで 助け合い、協力しながら活動していくことを期待しています。学習面においても、全学年が落ち着いた 雰囲気の中で学びに取り組んでいますので、今後も意欲的に学習を続けていくことを望んでいます。

また、島牧中の生徒たちは、地域の方々から元気な挨拶をすることが評価されています。これからも 日常の学校生活において、心のこもった温かい挨拶を心掛けてほしいと思います。

最後に、生徒の皆さん一人ひとりが目標に向かって努力する際には、教職員も共に考え、目標達成に 向けて一緒に進んでいきたいと考えています。今年も引き続き、地域や保護者の皆様のご協力とご支援 をお願い申し上げます。







「子どもたちの幸せ」のために ~ 小中授業交流 ~

1月17日に、小中連携事業の一環として授業交流を実施しました。お互いに指導方法を学び合うことを目的に、小学校の先生方をお招きして授業を公開しました。中学生のみなさんの成長した姿や生き生きとした笑顔を、お世話になった小学校の先生方に見守っていただけたことを嬉しく思います。小学校、中学校が9年間ともに手を携え、同じ歩調で、「子どもたちの幸せ」を目指す教育活動を展開していきます。また、その中で保護者の皆様や地域の皆様とも同じ目標を共有させていただき、共に歩むことができたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。







入学への不安解消へ ~ 新入生体験入学・保護者説明会 ~



1月22日に、新入生体験入学と保護者説明会を実施しました。6年生に小中学校の違いを説明し、保健体育の体験授業を受けてもらいました。保護者の皆様には、入学に向けた準備について説明し、お子様の体験授業を見学していただきました。また、最後には生徒会執行委員の3名から1年間の学校の様子について説明し、6年生の質問に回答するコーナーも設けました。3名はとても堂々とした姿でユーモアと工夫のある素晴らしい発表をしてくれました。新入生と保護者の皆様の、中学校入学への不安が少しでも解消されていれば幸いです。

笑顔いっぱいの食育 ~ 2年調理実習 ~

1月21日に、2年生の家庭科で調理実習を実施しました。メニューは「豚肉のしょうが焼き」「青菜を使った料理」「プリン」です。家庭科担当教諭と栄養教諭、そして2学年の先生方の連携した指導のもと、2年生8名は出来立てアツアツのおいしい料理を完成させました。ご家庭でも是非話題にしてください。





部活動 結果報告

《 1月10~11日 北海道中学生新人バドミントン大会(旭川市) 》

シングルス 小倉 久宗 初戦惜敗 ダブルス 越後谷一哲・福井 蒼空 初戦惜敗 川岸 奏・中田 世菜 初戦惜敗

あたたかい応援 ありがとうござ いました!

